指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成28年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立あゆみの家	所管課	福祉保	呆健部	障害福祉課
所在地	韮崎市旭町上條南割3314-13	設置年月 (改築年月日		区成19年	三1月1日
指定管理者	社会福祉法人蒼溪会		-		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立あゆみの家設置及び管理条例				
設置目的	18歳以上の精神障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社 会参加を図るため。				
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積:2,169㎡ ○建築延面積:646.09㎡ ○建物の構造:鉄筋コンクリート造2階建 ○施設の内容 ・居室(全室個室:10㎡、1階に10部屋、 洗面台、エアコン、カーテン、バルコニ 浴室、娯楽室及び食堂並びに事務室 ○各障害福祉サービスの定員 ・自立訓練(生活訓練)(通所):22人 ・自立訓練(生活訓練)(夜間):20人 ・短期入所:2人	二一、冷蔵庫】			
主な業務内容	(1)施設等の維持保全に関する業務 ・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。 (2)利用者に対する障害福祉サービス業務 ・自立訓練(生活訓練)及び短期入所に係る業務を行う。				

2 類似施設・近隣施設

名称	近隣施設
施設内容	山梨県立育精福祉センター成人寮
利用状況等	生活介護(105人)、短期入所(9人)、施設入所支援(90人)

3 利用状況 単位:人、%

- Havin M. Million			<u> </u>		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (目標値)
	自立訓練(通所)	17	18	19	
	自立訓練(夜間)	15	17	18	
	短期入所	2	1	1	
利	利用者数合計	34	36	38	
用	目標値	44	44	44	44
者数	目標値設定の考え 方及びその理由	定員を目標値とする。			
	対26年度比		105.9%	111.8%	
利用率		77.3%	81.8%	86.4%	

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成27年度	平成28年度 (計画値)	平成28年度 (実績値)	平成29年度 (計画値)
収	施設利用料	56,353,064	42,312,000	64,787,016	51,124,000
4X	指定管理者委託料	0	0	0	0
入	その他	668,111	468,000	118,187	350,000
	収入合計(A)	57,021,175	42,780,000	64,905,203	51,474,000
	人件費	35,185,628	36,280,000	38,906,439	42,829,000
支	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	4,774,277	6,500,000	9,695,957	8,645,000
出	うち外部委託費(B)	459,304	610,000	772,648	735,000
	支出合計(C)	39,959,905	42,780,000	48,602,396	51,474,000
収戈	ē差額(A-C)	17,061,270	0	16,302,807	0
外部委託比率(B÷C) 1		1.1%	1.4%	1.6%	1.4%
利月	利用者一人当たりの経費				

5 利用者満足度

実施方法等

実施時期:平成29年1月

実施方法:利用者へのアンケート回答数:22名

単位:%

				单位.70
調査項目	満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満
部屋の居住性・施設環境	70.0%	21.8%	7.2%	1.0%
入浴	72.7%	22.7%	4.6%	0.0%
提供するサービス(自立訓練)	67.3%	32.7%	0.0%	0.0%
相談·対応	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%
施設全般の満足度	70.5%	29.5%	0.0%	0.0%

利用者の意見	・トイレの石鹸等が少ない。・食事があまりおいしくない。・硬くて食べれらないものがある。・自炊について、職員の指導が少ない。
利用者の意見 への対応	 ・トイレの石鹸等について、掃除当番がチェックすることにした。 ・食事について、温かいうちに食べたい方は、温めてすぐに食べてもらえるよう対応していく。 ・硬くて食べられないものがある方には、その都度希望を伺いながら職員が対応する。 ・自炊の職員の指導について、個別に対応していく。

6 評価結果

· 評価結果	*************************************	佐凯記英語の記伝	
	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価	
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に 業務を執行した。 保守点検を励行し修繕箇所は出来る だけ早期に確認・対応している。 昨年度、県により導入した防犯カメラや 非常通報装置により防犯対策が強化さ れた。	実施されている。 防犯対策については、日頃から点検 項目による自己チェックを行うなど、継続	
運営業務	事業計画書に基づき、自立した生活を 支援するための訓練やプログラムを実施 し、適正に業務を執行した。	正に実施されている。今後も引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供に努力されたい。	
利用状況	各サービス事業とも概ね計画どおり執 行出来た。	ホームページの活用等により施設利用のPRに努め、利用者確保に努力されたい。	
収支状況	サービスの質を維持しつつ、支出を節減し効率的な運営を行うよう努力した。	利用者の増加に努め、効率的な運営・ 管理が行われた。引き続き努力された い。	
自主事業	該当なし	該当なし	
利用者満足度	概ね適切な支援が出来た。	満足度が全体的に高く、努力の様子が伺える。食事についても利用者に合わせた対応をしている。 引き続き高い満足度を得られるよう、個々のニーズに即した支援を行い、地域での自立した生活を実現させるために必要な訓練及びプログラムの充実を図ること。	
運営目標の達 成状況	精神科病院に長期間入院していた方など、精神障害のある方が自立した地域生活に移行できるよう、個別支援計画に沿った生活訓練等を実施するとともに、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者ニーズに合った質の高いサービスを適時に提供できた。個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行うことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。		
施設所管課によ る総合的な評価 及び指導事項	施設管理・運営業務等について、条例、 質の高いサービスを提供しつつ効率的 利用者数が目標を下回っている自立訓 内精神科医療機関等と密接な連携を図り	に運営している。 練(通所)サービスについて、引き続き県	
施設所管課の 指導事項に対す る指定管理者の 対応状況	今後においても条例、協定に基づき適正な執行を行うよう努力する。 サービスの質を落とさず、経費削減に努力する。 昨年度に引き続き、県内精神科医療機関への働きかけを強化するとともに、市 町村や保健所等との連携を深めて参りたい。		

7 管理体制(組織図)

平成28年4月1日現在

